

平成 27 年 5 月 21 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 此下 竜矢
(コード 2388 東証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 開示担当 横山 幸弘
(TEL 03 - 6225 - 2207)

「当社ファイナンス事業のラオスでの事業開始、オープニング式典を開催」

～GL LAOS ファイナンス免許取得～

当社の重要な子会社でありますタイ上場マイクロファイナンス会社 Group Lease PCL(以降 GL 社)は子会社 GL Leasing (Lao) Company Limited (以降 GLL)を昨年7月に設立し、ラオス人民民主主義共和国でのマイクロファイナンス事業を展開する準備を進める一方、ラオス中央銀行に対しファイナンス免許を申請しておりました。このたび、5月14日ラオス中央銀行より正式にファイナンスリース免許を付与され、事業を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

GL 社は ASEAN 全域において多面的なファイナンス事業を展開するという ARFC ビジョンに基づいてラオスにおける事業開始を目指しておりました。2014 年 7 月 28 日に上記 GLL がラオス工商省 (Ministry of Industry and Commerce)より設立登記され、このたび 2015 年 5 月 14 日にラオス中央銀行よりリース免許を交付されたものです。一般的に当該免許の取得に 2 年程度かかるとも言われるラオスの状況の中で、約半年で取得に成功いたしましたのは、GL 社がカンボジアにおいて展開します GL Finance 社が極めて良好に成長を続けてカンボジア経済と人々の生活に強い貢献をしてカンボジア中央銀行に評価されており、そのことがラオス中央銀行からの強い期待感を醸成したこと、この間にラオス中央銀行と強い信頼関係を醸成できたからであると考えております。また、このたびはカンボジアの急展開を実現しましたパートナーであります HONDA NCX 社(カンボジア等における HONDA 製造販売会社)がラオスにおいてもパートナーとして協力し合うことになっており、今後の事業展開が期待されます。

ラオスにおいてはオートバイリース、農機具ファイナンスに加え、現在カンボジア等において試行している、ラオス「草の根経済」の成長と、人々の生活の向上に貢献することのできる新規ファイナンス分野を積極的に進めていく予定です。

すでにこの半年間において、先行するタイ・カンボジアのスタッフなどの協力のもと、事業開始に向けての従業員教育を日々進めておりました。2014 年7月時点において1名であった従業員も、すでに 42 名となり、全ラオスでの事業開始の準備が完了しております。

これにより5月15日にはオープニング式典を開催し、日本の岸野博之駐ラオス特命全権大使や Sonexay SITPHAXAY ラオス中央銀行副総裁が同席されスピーチをいただくなど、GLL にとって記念すべき一日となりました。ラオス中央銀行からは 10 名を超える役職員が参加され、HONDA NCX 社、KUBOTA 社などのパートナー企業や、ラオス国内からは4社、タイ国からも7社のメディアが取材に駆けつける等、盛況な式典となりました。

GLL 会長兼最高経営責任者の此下益司はスピーチの中で、6月中にオートバイリース、農機具リースあわせて 17 店舗の開設にむけ、職員のトレーニングも完了しており準備万端であることやラオス各地方において雇用を進めることを公表しました。またラオスのみならず、このアジア域内において、地方の優秀な若者に地元で国際企業に勤める機会を創出するような、地元根付いた事業展開を、他のファイナンス企業には実現できないほどのスピードですすめる方針であると述べました。

株主の皆様、投資家の皆様、関係者の皆様におかれましては、このような当社の躍進を応援いただけますよう、お願い申し上げます。



ラオス中央銀行より、正式ライセンス
授与

テープカットの様子



岸野博之駐ラオス特命全権大使



Sonexay SITPHAXAYラオス中央銀行副総裁



GLL 社について

今後、GLL 社は橋本要 Managing Director の下、Alain Dufes General Manager や Thenkham Haraxiay Manager 等が一丸となって協力し、日仏羅のスタッフが協力し、またタイ王国の親会社 GL 社やカンボジア兄弟会社の GLF 社などの強いサポートによって「First Fast Forward」をモットーに、事業拡大を図ります。

橋本要 / Managing Director



* 新興国市場開拓のスペシャリスト *

【略歴】

1995 年 4 月 積水化学工業株式会社入社
2005 年 5 月 積水(青島)塑膠有限公司 営業部長
2008 年 10 月 積水(青島)塑膠有限公司 副社長
2013 年 10 月 積水化学工業株式会社 東日本支店
東京営業所 グループ長
2014 年 4 月 株式会社ウェッジホールディングス入社
海外事業推進担当
2014 年 7 月 GLL Managing Director

【今後の抱負】

タイ及びカンボジアにおける GL グループのこれまでの事業活動が、ラオス政府及びラオス中央銀行に高く評価され、非常に短期間で事業がスタートできることになりました。既に昨年より市場調査及び従業員の訓練等、開業に向けての準備は整っております。

私自身が毎日愛車のオートバイで出勤しながら、我々 GLL は、一致団結してお客様の生活向上の理念をモットーに、このラオスにおいてもリーディングリースカンパニーとなる様、邁進して参ります。

Alain Dufes / General Manager



* ファイナンスならびに IT のスペシャリスト *

【略歴】

フランス出身
1999 年 DUBUS SA (仏系機関銀行) マネージャ
2000 年 DUBUS リール本店 ポートフォリオマネージャ
2011 年 DUBUS LAO IT 社 社長
2014 年 GLL General Manager

【今後の抱負】

私は GL グループの新事業の挑戦の一部であることを非常に嬉しく思います。

今後数年にわたって着実に成長していくラオスにおいては、私どもグループはお客様にあった生産性を向上させることでお客様の生活向上に貢献することを目的に事業展開を行っております。

したがって、我々事業はラオスの成長と、人々の生活の向上に貢献できる事業だと考えております。

Thenkham Haraxiay / Manager



ラオス草の根経済ファイナンスのスペシャリスト

【略歴】

ラオス出身

2003年 初等教育支援(PESL)、ラオス現地コーディネータ

2006年 農村開発政策(PCADR)、
ラオスセントラルユニット管理及び財務部長

2008年 Fonds Cooperatifs SA,
ラオスクレジットネットワーク事業部アシスタント

2012年 Banque Franco-Lao Ltd (BFL)、
ラオスSME及びリテール・バンキング部の
チームリーダー

2014年 GLL Manager

【今後の抱負】

私はアジア地域に広く事業展開しているGLグループから大きなチャンスが与えられました。私たちの2015年の目標は事業開始直ぐに、できる限り多くの新規契約を取得し、目標を達成できることです。

30名を超えた若いチームが正式始動に向けての運営システムや営業の教育を受け、新しい挑戦に向けて準備に進んでまいります。



以 上